公立高校入試情報　茨城県

【社会】

令和7年度茨城県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問数：昨年と同様地1・歴1・公1・地歴公1の計4問
〇小問数：昨年と同様28問
〇文章記述問題は2問（昨年は1問）
●出題傾向について
〇資料を使った出題が多く，地理分野ではグラフの数値や地形図を読み取る問題も出題されている。
〇歴史分野では並び替え問題，文化に関する問題が3問出題されている。
〇記述問題はすべて穴埋め形式で字数制限あり。

■　資料読み取り問題の出題

・地理では雨温図，地形図，統計やグラフなど複数の資料から読み取って考えられることを問う問題が出題されている。複数の資料の読み取りに慣れておくことが必要。

■　歴史の時代関係の問題の出題

・例年，歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため，テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

★茨城県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿		●	●	●
		日本の姿		●	●	●
		世界各地の人々の生活と環境		●		●
		アジア州		●		●
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●		●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法	●		●	●
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●		●	●
		九州地方，中国・四国地方		●	●	●
		近畿地方，中部地方	●			●
		関東地方，東北地方，北海道地方	●	●	●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●	●	
		古代国家の歩み	●		●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一			●	●
		近世社会の発展	●		●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	●
		近代日本の歩み		●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●		●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活	●			
		個人の尊重と日本国憲法	●	●		●
		現代の民主政治，国会			●	●
		内閣・裁判所，三権分立		●	●	●
		地方自治	●	●		
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●		●	●
		地球社会と私たち	●		●	●
	分野統合		●	●	●	●
出題形式別の傾向	**大問数**		4	4	4	4
	小問数		36	31	28	28
	記号解答		34	25	25	25
	用語記述		2	5	2	1
	文章記述			1	1	2
	作業・作図					